

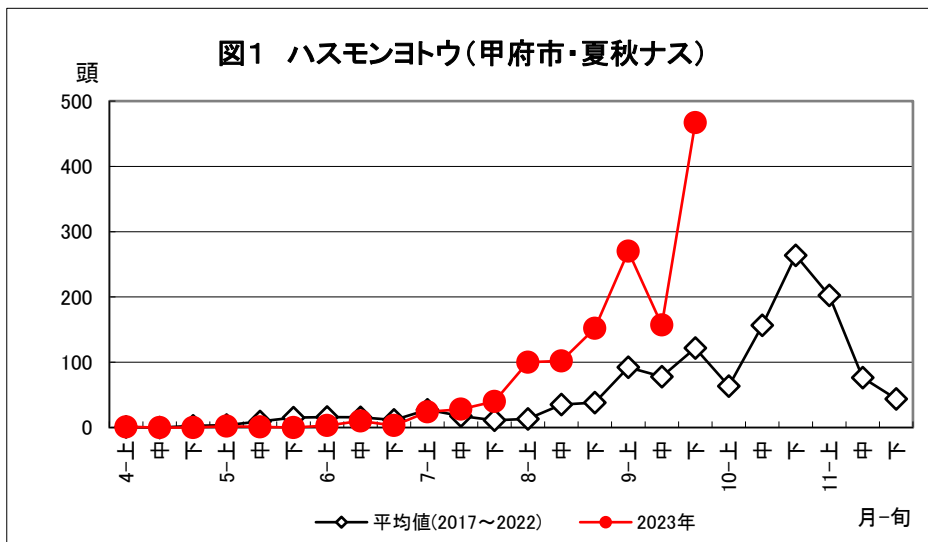
# 病害虫防除所情報第5号

令和5年9月29日  
山梨県病害虫防除所

## 【ハスモンヨトウの防除について】

### [発生の状況と今後の予想]

- (1) 9月下旬現在、ナスのほ場に設置したトラップ調査結果では、ハスモンヨトウの発生が平年よりも多かった(図1)。
- (2) 気象庁の1か月予報(9月28日発表)によると、向こう1か月の気温は高く、降水量はほぼ平年並の見込みであるため、ハスモンヨトウの発生に好適な条件が続き、幼虫による被害が多くなることが予想される。
- (3) ハスモンヨトウの幼虫は広食性害虫である。通常の発生量では被害が見られない作目でも、発生が多い年には被害が懸念される。



## 【防除対策】

### 1 耕種的防除、物理的防除

- ・本種は広食性で雑草地にも生息するため、ほ場周辺の雑草管理を徹底する。
- ・葉裏をよく観察し、卵塊や若齢幼虫を見つけたら捕殺する。
- ・施設栽培では、開口部に目合い4mm以下の防虫ネットを張り、成虫の侵入を防ぐ。

### 2 化学的防除

- ・老齢幼虫になると分散し急激に食害量が増大するうえ、薬剤が効きにくくなるため、体長1cm以下の若～中齢幼虫のうちに薬剤防除する。(参考：表1)
- ・若齢幼虫は葉裏などに密集していることが多いため、薬液が葉裏や株元に十分かかるよう丁寧に薬剤散布する。
- ・農薬の使用にあたっては、最新の登録情報を参照し、適正に使用する。

(<https://pesticide.maff.go.jp> 農薬登録情報提供システム)

表1 ハスモンヨトウに登録のある主要な農薬

系統： RAC コード	農薬名	作物名							
		ナス	トマト	キュウリ	レタス	ハクサイ	ホウレンソウ	イチゴ	ダイズ
1 B	エルサン乳剤				○	○	○		○
6	アフーム乳剤	○		○	○		○	○	
6	アニキ乳剤	○	○	○	○	○	○	○	○
1 1 A	デルフィン顆粒水和剤	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1	○※1
1 1 A	ゼンターリ顆粒水和剤	○※2	○※2	○※2	○※2		○※2	○※2	○※2
2 2 A	トルネードエースDF	○	○		○			○	○
2 8	フェニックス顆粒水和剤	○	○	○	○	○		○	○
2 8	プレバソンフロアブル5	○			○	○	○	○	○
2 8	ヨーバルフロアブル	○	○	○	○	○	○	○	○
3 0	グレーシア乳剤	○	○	○	○	○		○	○
UN	プレオフロアブル	○	○		○		○	○	○

※1 野菜類登録

※2 野菜類（キャベツ、はくさいを除く）登録

※ 同一系統薬剤の連用を避け、ローテーション散布を行う